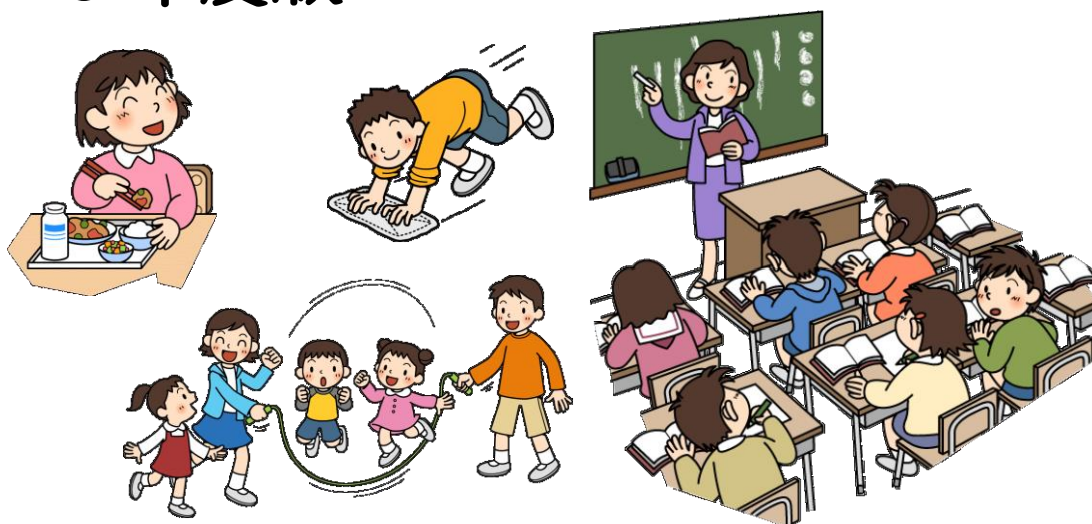


港南台第三小学校

# 三小スタンダード

令和6年度版



年 組 名 前

2024. 4. 8

◇<sup>きも あんぜん がっこうせいかつ おく</sup>気持ちよく安全に学校生活を送れるように、<sup>まも</sup>みんなで守ります。

◆<sup>せんせい</sup>どの先生も、この<sup>やくそく</sup>約束をもとに、<sup>ひとり</sup>一人ひとりに<sup>おな</sup>同じように<sup>しどう</sup>指導をします。

## 1 <sup>ことば</sup>言葉のやくそくなど

○<sup>ともだち</sup>友達を呼ぶときは「さん」を<sup>つ</sup>付けて呼びます。

<sup>らんぼう</sup>乱暴な<sup>ことば</sup>言葉や、<sup>ひと</sup>人を<sup>きず</sup>傷つけるような<sup>ことば</sup>言葉は使いません。

○<sup>じぶん</sup>自分からすすんであいさつをしましょう。

○<sup>しょくいんしつ</sup>職員室に入るときはドアを<sup>はい</sup>ノックして、<sup>がくねん</sup>学年・<sup>なまえ</sup>名前・<sup>ようけん</sup>用件をはっきりと<sup>つた</sup>伝えてから<sup>はい</sup>入ります。

## 2 <sup>とうこう</sup>登校のやくそく

○<sup>き</sup>決まった<sup>つうがくろ</sup>通学路を通り、<sup>こうつう</sup>交通ルールを守って<sup>まも</sup>安全に<sup>あんぜん</sup>登校します。

○<sup>じ</sup>8時15分に<sup>ふん</sup>校舎に入ります。

○<sup>あさ</sup>朝の<sup>じゅんび</sup>準備が<sup>お</sup>終わったら、<sup>りつよう</sup>立腰まで<sup>どくしょ</sup>読書などを<sup>しず</sup>して<sup>ま</sup>静かに待ちます。

○<sup>かさ</sup>傘は<sup>とめて</sup>、<sup>がっきゅう</sup>学級の<sup>かさた</sup>傘立てに<sup>お</sup>置きます。<sup>かさた</sup>傘立てに、<sup>お</sup>置き<sup>がさ</sup>傘はしません。

○<sup>いえ</sup>家を出たら、<sup>とうこうとちゅう</sup>登校途中に<sup>わす</sup>忘れ物に<sup>もの</sup>気づいても<sup>き</sup>取りに<sup>と</sup>帰りません。

○<sup>うわ</sup>上ばきを<sup>わす</sup>忘れたときは、<sup>たんニン</sup>担任の先生、または<sup>しょくいんしつ</sup>職員室の先生に<sup>せんせい</sup>断り、<sup>ことわ</sup>外ばきを<sup>そと</sup>きれいに<sup>ふいて</sup>はきます。

○<sup>ちこく</sup>遅刻するときは、<sup>いえ</sup>家の人と<sup>ひと</sup>登校し、<sup>とうこう</sup>担任のところまで<sup>たんニン</sup>一緒に<sup>いっしょ</sup>行きます。

## 3 <sup>がくしゅう</sup>学習のやくそく

○<sup>きょうしつ</sup>教室を<sup>いどう</sup>移動するときは、<sup>ろうか</sup>廊下で<sup>なら</sup>並んでから、<sup>みぎがわつうこう</sup>右側通行で<sup>だま</sup>黙って<sup>ある</sup>歩きます。

○<sup>きょうしつ</sup>教室を<sup>いどう</sup>移動するときは、<sup>きょうしつ</sup>教室の<sup>つくえ</sup>机の上のもの、<sup>うえ</sup>いすを<sup>しま</sup>まいます。また、<sup>とくべつきょうしつ</sup>特別教室は<sup>せんせい</sup>先生と<sup>いっしょ</sup>一緒に<sup>つか</sup>使います。

○<sup>えんぴつ</sup>鉛筆（<sup>ていがくねん</sup>低学年は2BかB）を<sup>つか</sup>使います。<sup>つか</sup>シャープペン<sup>つか</sup>は使いません。（<sup>えんぴつ</sup>鉛筆は<sup>いえ</sup>家で<sup>けず</sup>削ってきます。）

○<sup>ふでばこ</sup>筆箱の中には、<sup>なか</sup>鉛筆、<sup>えんぴつ</sup>消しゴム、<sup>け</sup>赤青鉛筆、<sup>あかあおえんぴつ</sup>赤・青2色<sup>あか</sup>ボールペン（<sup>あお</sup>5・6年）、<sup>しよく</sup>名前ペン、<sup>ねん</sup>定規<sup>なまえ</sup>を入れます。

○授業が始まる前に、机の上に学習の準備をして待ちます。

○授業の始めと終わりにあいさつをします。

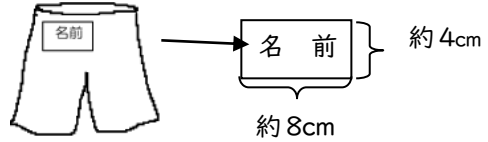
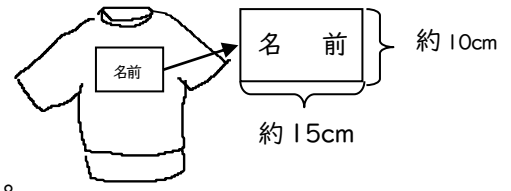
### <体育>

○体育着は体育学習に合った、安全で汗を吸いやすい服で、

上着は白、短パン・ハーフパンツは黒または紺のものにしましょう。

○上着の胸の部分に名札（名字）を縫いつけ、安全のため

短パン・ハーフパンツの中に入れ、赤白帽をかぶります。



○長い髪はゴムなどで束ねます。ヘアピンやカチューシャ、シュシュ等の髪飾りはしません。

○体操着の下に肌着などを着用する場合は、汗をかいたら替えられるように、替えの物を用意しておきます。

○寒いときの重ね着（トレーナーなど）をしてもよいです。ただし、フードやポケット、ボタンがついているもの、前あき（ジッパーなど）のものは安全のため着ません。

○見学をする場合は、家の人に連絡帳に書いてもらい、担任の先生に見せて許可をもらいます。

○更衣室を利用したときは、脱いだ物を教室へ持ち帰り、置きっぱなしにしません。

### <書写>

○学校の流し場で筆は洗いません。

### <特別教室>

○理科室、家庭科室、図工室、音楽室等の特別教室はそれぞれの教室の約束を守って使用します。

## 4 給食のやくそく

○給食袋には、清潔なマスク・清潔なハンカチ・清潔な給食用の帽子を入れます。

○給食当番は、上履きをはいて、白衣を着て、マスクをつけます。帽子の中に髪の毛を入れます。

フードは白衣の中に入れます。そして、手を洗います。

○給食当番は、

トレー⇒食器⇒パン・ご飯⇒牛乳⇒おかず・小⇒おかず・大⇒ペーパー
----------------------------------

の順に2列に並び、給食室に向かいます。一方通行を守ります。

○他学年と出会ったら、上の学年はゆずります。

○給食時、最初の10分は「もぐもぐタイム」を行います。

○給食を取りに来た順番で、階段を上がります。

○取りに行く時も返却の時も、ペーパーの当番の人は、こぼしたところをきれいにふきます。

○食缶や食器かご、パンケースなどは、床や廊下には置きません。

○給食当番以外の児童は手洗いをすませたら、マスクをして帽子をかぶって教室で静かに座って待ちます。(本や折り紙などはさわりません)

○1時までは教室で過ごします。(給食当番は12時55分に教室を出発できます。)

## 5 休み時間のやくそく

○廊下や階段は、右側を静かに歩きます。

○先生の許可なく、体育館や特別教室、中庭には入りません。遊び場でないプール、体育倉庫の裏、防災備蓄庫の裏、駐車場には行きません。

○木登りはしません。

○雨の日は教室や図書室で、雨の日グッズでの遊びや読書などをして、静かにすごします。

○校舎内のピロティ、手洗い場、ろう下、階段、踊り場、昇降口、トイレ、では遊びません。ベランダにも出ません。

○校庭は、みんなでゆずりあって遊びます。

○コンクリート部分では遊びません。

○休み時間の終わりには、手洗い・うがいをていねいに行います。

## 6 下校のやくそく

○決まった通学路を通り、交通ルールを守り、寄り道せず下校します。

○できるだけ一人では帰らず、同じ方向の友だちと帰ります。

○下校時刻を守ります。5時間授業の日は14時30分、6時間授業の日は15時15分に昇降口の鍵を閉めます。許可なく校舎に残ることはできません。

○早退するときは、家の人に迎えに来てもらい、一緒に帰ります。

## 7 放課後のやくそく

○下校してからは、<sup>げこう</sup>忘れ物<sup>わす</sup>は取り<sup>もの</sup>に来<sup>と</sup>ません。<sup>き</sup>やむ<sup>え</sup>を得<sup>ばあい</sup>ない場合<sup>いえ</sup>は、家<sup>ひと</sup>の人<sup>いっしょ</sup>と一緒<sup>き</sup>に来て、<sup>しよく</sup>職<sup>いんしつ</sup>員室<sup>ようけん</sup>で用件<sup>つた</sup>を伝<sup>はい</sup>えてから入<sup>はい</sup>ります。

○原則<sup>げんそく</sup>、友達<sup>ともだち</sup>と遊ぶ<sup>あそ</sup>るときには、お金<sup>かね</sup>をも<sup>あそ</sup>って遊<sup>い</sup>びに行<sup>ともだちどうし</sup>きません。友<sup>かね</sup>達<sup>か</sup>同<sup>か</sup>士<sup>か</sup>のお金<sup>か</sup>の貸<sup>か</sup>し借<sup>か</sup>りや、  
おご<sup>げんいん</sup>ったり、おご<sup>げんいん</sup>られたり<sup>げんいん</sup>することは、トラブ<sup>げんいん</sup>ルの原因<sup>げんいん</sup>になる<sup>げんいん</sup>のでやめ<sup>げんいん</sup>ましよう。

## 8 持ち物のやくそく

○持ち物<sup>も</sup>には<sup>もの</sup>は<sup>も</sup>すべ<sup>も</sup>て、<sup>なまえ</sup>名<sup>か</sup>前<sup>か</sup>を<sup>か</sup>書<sup>か</sup>き<sup>か</sup>ま<sup>か</sup>す。

○上履<sup>うわば</sup>き<sup>うわば</sup>にも<sup>うわば</sup>つま<sup>さき</sup>先<sup>さき</sup>と<sup>さき</sup>かか<sup>ぶぶん</sup>と<sup>さき</sup>部<sup>さきめい</sup>分<sup>さきめい</sup>に<sup>さきめい</sup>記<sup>さきめい</sup>名<sup>さきめい</sup>を<sup>さきめい</sup>し<sup>さきめい</sup>ま<sup>さきめい</sup>す。

○学<sup>がくしゅう</sup>習<sup>ひつよう</sup>に<sup>ひつよう</sup>必<sup>も</sup>要<sup>も</sup>な<sup>も</sup>い<sup>も</sup>の<sup>も</sup>は、<sup>も</sup>持<sup>も</sup>っ<sup>も</sup>て<sup>も</sup>き<sup>も</sup>ま<sup>も</sup>せ<sup>も</sup>ん。



かかと・つまさき部分に記名

○お金<sup>かね</sup>は、学<sup>がっこう</sup>校<sup>あつ</sup>で集<sup>いがい</sup>め<sup>も</sup>るとき<sup>も</sup>以<sup>しゅうきん</sup>外<sup>かね</sup>は<sup>ふくろ</sup>持<sup>あさとうこう</sup>っ<sup>あさとうこう</sup>て<sup>あさとうこう</sup>き<sup>あさとうこう</sup>ま<sup>あさとうこう</sup>せ<sup>あさとうこう</sup>ん。

集<sup>しゅうきん</sup>金<sup>かね</sup>のお金<sup>ふくろ</sup>は、袋<sup>あさとうこう</sup>に<sup>あさとうこう</sup>入<sup>あさとうこう</sup>れ<sup>あさとうこう</sup>て、朝<sup>あさとうこう</sup>登<sup>あさとうこう</sup>校<sup>あさとうこう</sup>した<sup>あさとうこう</sup>ら、<sup>たん</sup>担<sup>にん</sup>任<sup>せん</sup>の<sup>せい</sup>先<sup>せい</sup>生<sup>せい</sup>に<sup>て</sup>手<sup>わた</sup>渡<sup>わた</sup>し<sup>わた</sup>ま<sup>わた</sup>す。

# もくもく<sup>せいそう</sup>清掃<sup>やくそく</sup>の約束

○そうじ<sup>ちゅう</sup>中<sup>いどう</sup>（移動<sup>あいだ</sup>の間<sup>も</sup>）は、**無<sup>むごん</sup>言**です。

○音楽<sup>おんがく</sup>をめやすに、決め<sup>き</sup>られた手順<sup>てじゆん</sup>でおこないます。

○床用<sup>ゆかよう</sup>のぞうきん<sup>そうじ</sup>で掃除<sup>そうじ</sup>をします。

○バケツはなかよしグループで2つです。毎<sup>まいかい</sup>回、掃除<sup>そうじ</sup>場所<sup>ばしょ</sup>か  
ら教室<sup>きょうしつ</sup>に持ち帰<sup>も</sup>りましょ<sup>かえ</sup>う。

✖ そうじ<sup>ちゅう</sup>中は、顔<sup>かお</sup>（特<sup>とく</sup>に目<sup>め</sup>や鼻<sup>はな</sup>）をさわりません。

✖ こくばん<sup>こくばん</sup>・黒板<sup>け</sup>消<sup>そうじ</sup>しの掃除<sup>そうじ</sup>はしません。

✖ つくえ<sup>て</sup>机<sup>まど</sup>・手<sup>かべ</sup>すり・窓<sup>じゃぐち</sup>・壁<sup>じゃぐち</sup>・蛇口<sup>じゃぐち</sup>は、ぞうきんで  
ふきません。

# タブレット活用の約束

(令和4年4月1日 版)

学校から渡されるタブレットはみなさんの学習に役立つ便利な「文房具」です。学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。そのために守ってほしいこと、知っておくことがあります。この約束を守って安全・安心して楽しい学習にいきましょう。

## 1 目的

・学校で貸出すタブレット (iPad端末、カバーも含む) は、子どもたちの学習活動を充実させ、一人一人の可能性を広げるために使います。

## 2 使用する場面

- ・学校の授業や活動などの学習で使います。
- ・そのほか、先生と相談して特別な場面で利用することもあります。

## 3 学校で使う場合

- ・先生の指示をよく聞いて使います。
- ・授業以外の時間に使う場合は、先生に相談します。

## 4 学校外で使う場合

- ・見学や校外学習などで使う場合は、先生や大人の指示を聞くこと、公衆のマナーを守ります。

## 5 保管・管理

- ・下校するときは学校での保管は、決められた充電保管庫 (電源キャビネット) に入れて、充電できるようにします。
- ・タブレットは、卒業または転校するまで自分で管理しますが、卒業した後は、新しく入学する児童が使うこととなります。

## 6 健康のために

- ・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

## 7 安全な使用

- ・インターネットについては、安全な使用のために「safari」や「chrome」は使用せず、必ず「ロイロノート・スクールアプリ」を使用します。もしもあやしいサイトに入ってしまった時は、すぐに画面を閉じて先生や大人に知らせます。
- ・知らない人からデータが送られてきたり、友だちなどから送られて困ったりすることがあったりしたらすぐに先生や大人に知らせます。
- ・無線通信を使うときは、先生の許可をもらってから使います。

## 8 個人情報等

- ・友だちが使うタブレットを、勝手にさわったり、使ったりしてはいけません。
- ・自分のアカウントやパスワードは自分で管理します。パスワードなどは他人に知られないようにします。
- ・他人のアカウントを勝手に使ってはいけません。
- ・自分の名前や写真、学年や番号などの情報は、クラウドサービスにログインした時に使うことができます。
- ・自分の住所や電話番号、おうちの人の名前など、詳しい個人情報はインターネットには絶対に上げてはいけません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込んだり、送ったりすることはしません。

## 9 写真の撮影、録画・録音

- ・カメラ機能、録音機能は、先生の許可をもらってから使います。
- ・カメラで誰かを撮影するときは、相手の許可をもらいます。
- ・カメラでものや場所を撮影するときも、管理している人に許可をもらいます。

## 10 データの保存

- ・学校のタブレットを使って作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画等）は学習活動で先生が許可したものを保存します。
- ・学習に必要なデータは先生の許可を得て、保存・使用することができます。

## 11 設定の変更

- ・画面のアプリアイコンの場所、背景等を勝手に変えません。
- ・アプリアイコンを勝手に消してはいけません。
- ・使用してはいけない（「かってにさわらない」）と約束しているアイコンにはさわりません。
- ・その他タブレットの「設定」等を勝手に変更してはいけません。

## 12 不具合や故障

- ・学校でタブレット本体の調子が悪くなったり、インターネットにつながらなかつたりなど、再起動しても元にもどらないときは、先生や大人に知らせます。
- ・不具合や故障の理由によっては、修理代を払うこともあります。「横浜市立学校における新教育情報ネットワーク等端末利用ルール」や「GIGA端末及び周辺機器等にかかる弁済処理実施要領」をもとに対応し、修理代等を負担していただく場合があります。

## 13 その他

- ・何度注意しても「タブレット活用の約束」を守れない場合は、使用を制限する場合があります。